学校番号	305

令和８年度　(学)人文ステップアップ

教科	人文ステップアップ	科目	アドバンスト・イングリッシュ S	単位数	2 単位	年次	3 年次
使用教科書							
副教材等	英文法完全演習　Power Frame 850　（桐原書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・アドバンストイングリッシュSの授業は、「聞くこと」、「話すこと（やり取り、発表）」、「読むこと」、「書くこと」という４技能５領域の力をつけていきながら、主に長文読解に取り組む授業です。日常的・社会的な内容の長文を読んで、設問に答える他、文法問題や、リスニング問題などにも取り組みます。

・英語の語彙や文法についての知識を深め、大学入試に向けての力を伸ばしましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】

・句読法や文章全体の展開などを理解している。

・日常的・社会的な話題に関する情報や考え、気持ちなどを書いて伝える際に、句読法や文章全体の展開などの知識を活用することができる。

・目的、場面、状況などに応じて、日常的・社会的な話題に関する情報や考え、気持ちなどを、聞いたり読んだりしたことを参考に、多様な語句や文を用いて、複数の段落から成る文章で伝えることができる。

【思考力、判断力、表現力等】

・発表の時に必要な表現などを理解している。

・日常的・社会的な話題に関する情報や考え、気持ちなどを話して伝える際に、発表のときに必要な表現などの知識を活用することができる。

・目的、場面、状況などに応じて、日常的・社会的な話題に関する情報や考え、気持ちなどを、聞いたり読んだりしたことを参考に、多様な語句や文で詳しく話して伝えることができる。

【学びに向かう力、人間性等】

・リズムやイントネーションなどの音声上の特徴を理解している。

・日常的・社会的な話題に関する情報や考え、気持ちなどをはあなして伝え合う際に、音声上の特徴などの知識を活用することができる。

・目的、場面、状況などに応じて、日常的・社会的な話題に関する情報や考え、気持ちなどを、聞いたり読んだりしたことを参考に、多様な語句や文で詳しく話して伝え合うことができる

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度

観点の趣旨	外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を使って、長文を読み解いて設問に答えたり、文法的な問題やリスニング問題に答えたりできる技能を身に付けている。	目的や場面，状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細，話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝えたりすることができる力を身に付けている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、主体的、自律的に英文読解や、文法問題、リスニング問題などに取り組む態度を身に付けている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	STEP1～4	時制、態、助動詞、不定詞と動名詞	a：英文を書くために必要な語句や、文法を理解している。 b：時制や動詞の語法などを使った文を、適切な語句を用いて書くことができる。 c：時制や動詞の語法などを使った文を、適切な語句を用いて書こうとしている。	A. 授業観察	B. 発話評価	C. 課題提出
	STEP5～9	不定詞、動名詞、分詞、動詞の語法、イディオム	a：時制や動詞の語法などを理解して読んでいる。 b：時制や動詞の語法などを含む英文を読んで概要を捉えている。 c：時制や動詞の語法などを含む英文を読んで概要を捉えようとしている。	A. 授業観察	B. 発話評価	C. 課題提出
2学期	STEP10～14	仮定法、比較、代名詞、形容詞と副詞の語法、イディオム	a：英文を書くために必要な語句や、文法を理解している。 b：時制や動詞の語法などを使った文を、適切な語句を用いて書くことができる。 c：時制や動詞の語法などを使った文を、適切な語句を用いて書こうとしている。	A. 授業観察	B. 発話評価	C. 課題提出

	STEP15～19	会話表現、関係詞、接続詞、疑問と否定、名詞と冠詞の語法	a: 時制や動詞の語法などを理解して読んでいる。 b: 時制や動詞の語法などを含む英文を読んで概要を捉えている。 c: 時制や動詞の語法などを含む英文を読んで概要を捉えようとしている。	A. 授業観察	B. 発話評価	C. 課題提出
3学期	STEP20,21	イディオム、前置詞と群前置詞	a: 英文を書くために必要な語句や、文法を理解している。 b: 時制や動詞の語法などを使った文を、適切な語句を用いて書くことができる。 c: 時制や動詞の語法などを使った文を、適切な語句を用いて書こうとしている。	A. 授業観察	B. 発話評価	C. 課題提出
	STEP22,23	その他の重要文法、会話表現②	a: 時制や動詞の語法などを理解して読んでいる。 b: 時制や動詞の語法などを含む英文を読んで概要を捉えている。 c: 時制や動詞の語法などを含む英文を読んで概要を捉えようとしている。	A. 授業観察	B. 発話評価	C. 課題提出

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度